



わたしたちの願い  
篤き志 強い体 広い心

## 皆さんにとっての南薩少年自然の家

所長 中原 明美

「小学校(中学校)の宿泊学習で来ました。」「何年ぶりだろう。懐かしい。」と、主催事業に参加していただいた保護者から聞かれた言葉です。また、最近は、「もうすぐ、子どもの宿泊学習があるので、下見も兼ねて子どもと一緒に参加しました。」という声もあります。

さて、今年8月に、全国のスポーツ少年団の団員及び指導者の代表者並びに役員及び運営関係者が一堂に会する「第60回全国スポーツ少年大会」が、ここ南薩少年自然の家を会場に3泊4日で開催されました。歓迎アトラクションでは、地元加世田小学校の児童が、加世田士踊(稚児踊)の演舞を披露しました。また、参加者には、当所の特色あるプログラムであるカヌー体験やサイクリング、ミニサンドボトル制作を体験していただきました。今回、鹿児島で還暦を迎えたこの大会ですが、平成元年の本自然の家が開所した年に、第27回大会が開催されました。その当時から大会に携わっていらっしゃる方々の参加もあり、「この少年自然の家ができた年に大会がありました。また、ここでできるとは…。懐かしい。」「台風が来て、コモンホールにみんなで寝ました。」と当時を懐かしく思い出しながら、話を聞かせてくださいました。

現在、コロナウイルス感染者の拡大に伴い、宿泊を伴う活動や合宿などの利用者は、やや減少傾向ではありますが、これからも直接体験の素晴らしさを感じていただいたり、生涯学習の場としてより多くの皆様に利用していただいたりして、当所の役割を果たして参ります。そして、利用者からいただいた言葉のように、本自然の家に来所すると心が癒やされるような、ほっとするような場所であるよう各種事業の改善と充実に努めて参ります。

なんさつ

## わんぱく探検隊

### 吹上浜の風が気持ちよかった！ 一人でテントに寝られた！

7月23日(土)から1泊2日で「なんさつわんぱく探検隊」を実施し、小学3・4年生29人が様々な体験活動にチャレンジしました。

干潟観察やビーチコーミング、一人用テント設営、朝食作り、かざりフレーム作りを通して、南薩の自然、新しい友達、新しい自分、たくさんの発見のあった2日間となりました。



なんさつの

## 星空観望会 夏！



ゆっくりと星を見るぜいたくな時間だった！

8月11日(木)は、ペルセウス座流星群に時期を合わせた「なんさつの星空観望会 夏」を開催しました。

空には雲がかかっていたものの、フィールドスコープでの月も観察できました。おめあての流星も3つほど確認され、大きな歓声があがりました。「何の星がどこにあるのか詳しく教えてもらい、楽しい時間を過ごすことができた。」という参加者の声もいただきました。

防災要素を含む生活体験

## ファミリーキャンプ



### 日常のありがたみを体験できた！

9月3日(土)から1泊2日で「ファミリーキャンプ～防災要素を含む生活体験～」が開催され、8家族32人が参加し、野外炊飯や防災活動を楽しみました。

あいにくの台風接近でしたが、インナーテントを設営したり、食材獲得ゲームでゲットした食材で「飯ごう炊き込みご飯」にもチャレンジしたりしました。後半は、防災要素も取り入れた活動を行いました。防災時持ち出しリスト作りでは、南さつま市からお借りしたパーテーションや防災グッズに関心を持ちながら、自分たちの家族にとって、いざという時に何が必要なのかを話し合いました。翌日は、子どもたちが、積極的にアルファー化米やパンなどを配ってくれるなど大活躍でした。

## 10・11月の主催事業

	事業名	対象・募集定員
10月16日(日)	大人の一日遠足	成人20人 ※応募を締め切りました。
10月23日(日)	秋のサイクリング	30人 ※応募を締め切りました。
11月5日(土)～11月6日(日)	なんさつどきどき探検隊	小学1・2年生 30人程度 ※ 応募を締め切りました。
11月23日(水)	なんさつのキャンプ場まつり 秋	県民15家族 45人程度
11月27日(日)	カヌーで巡る野鳥観察と万之瀬川クルーズ	県民10家族 30人程度

※ 詳細につきましては、南薩少年自然の家ホームページ等でご確認ください。

〈問い合わせ先〉 県立南薩少年自然の家  
〒899-3404 南さつま市金峰町高橋3252 こちらから→  
(電話) 0993-77-2500 (FAX) 0993-77-1929  
(ホームページ) <http://www.pref.kagoshima.jp/kikan/nansatsu/>



「べがちゃん」  
(南薩少年自然の家マスコット)

